

平成28年熊本地震阿蘇市を襲う！

4月14日に震度5弱、16日には、震度6弱を記録し、その後も断続的な余震が続きました。熊本地震によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被災された皆様方には心からお見舞い申し上げます。

この地震により多方面に多くの被害がもたらされ、復旧復興には、多額の費用と長い年月が必要と思われまます。

市議会としましては、今、市民の方々が、必要とされるものを十分に精査し、執行部と共に一日も早く、元の暮らしを取り戻せるよう努力を重ねて参ります。皆様の市議会への更なるご支援とご協力をお願い致します。

阿蘇市議会



震災に関連した 市議会の主な動き

- 阿蘇市議会正副議長・
全委員長会議・・・4月21日
- 阿蘇市議会市内
被災箇所現地調査・・・4月22日
- 阿蘇市議会全員協議会・・・5月9日
- 県知事・県議会議長
地震災害緊急要望活動・・・5月11日
- 県知事被災地視察対応・・・5月21日
- 阿蘇市議会全員協議会・・・7月1日
- 国土交通省へ国道57号
道路復旧要望活動・・・7月14日

5月発行の「かるでら第41号」は、震災の影響のため、発行できませんでしたので、今回、第41号、第42号の合併号とさせていただきます。

議会広報特別委員会

国土交通省へ国道57号道路復旧要望活動

7月14日、阿蘇市議会により「熊本地震」において、復旧の目途のたたない国道57号に対し、現在、計画されている北側復旧ルートの早期実現と現道（国道57号）の早期復旧を求めるため、「国土交通省九州地方整備局（福岡市）」、「国土交通省九州地方整備局熊本河川国道事務所（熊本市）」へ要望活動を行いました。



要望書を小平田局長へ提出

国土交通省九州地方整備局

【応対者】九州地方整備局長 小平田 浩 司
用地部長 松 田 英 雄
道路情報管理官 楠 本 敦
技術企画官 富ヶ原 隆 一



要望書を下田副所長へ提出

国土交通省九州地方整備局 熊本河川国道事務所

【応対者】副所長 下 田 寛
工務第三課長 津 田 昌 成

要望書に対し、九州地方整備局長より以下の見解をいただきました。（抜粋）

(1) 国道57号北側ルートの早期整備について

6月14日に事業化（閣議決定）、6月28日にルート明示し、意見を踏まえた上で、7月6日にルートを決定し公表しました。また、7月1日には「熊本地震災害対策推進本部」を設置し、早期整備を進めています。

(2) 現道（国道57号）の早期復旧について

国道57号については豊肥本線との一体的な復旧整備と考えている。北側ルート同様、可能な限りの早期復旧を進めます。